

# 滋賀県の特別支援教育における外部専門家活動報告

～ 学校環境でSTが今できること～

富田 朝太郎 | 小児STナビ



## はじめに

### 滋賀県の特別支援教育



16校

知的障害  
肢体不自由  
病弱  
視覚障害  
聴覚障害

1校 | 国立特別支援学校  
特別支援学級・通級、通常学級

### 外部専門家

滋賀県教育委員会

委嘱



自立活動の指導に関わる児童生徒の評価  
および教員への指導、助言

自立活動

- ① 健康の保持
- ② 心理的な安定
- ③ 人間関係の形成
- ④ 環境の把握
- ⑤ 身体の動き
- ⑥ コミュニケーション

## 活動状況

### 概要

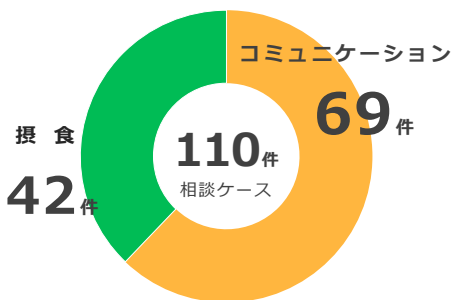
訪問校	4校
障害種別	知的障害、肢体不自由 重度重複障害
時間数/年	35～70時間
訪問回数/年	5～8回
勤務時間/日	5～7時間
相談ケース/日	5～10ケース

### 1日のスケジュール



## 相談実績と内容

実績 | 2022年4月～2023年2月



### 内容と対応

表出	Com段階に応じたAAC   富田分類
構音	学校のできるトレーニング   あそび
理解	理解度に応じた情報提供   視覚支援
不適応行動	ABAを基にした環境調整 読み書き、吃音、緘黙、性教育、進路、地域連携など
食形態	個別性に応じた形態
姿勢	楽に摂取できる姿勢づくり
窒息リスク	学校教員対象研修会の実施 口腔運動機能、食具、偏食、水分トロミなど

## まとめと展望

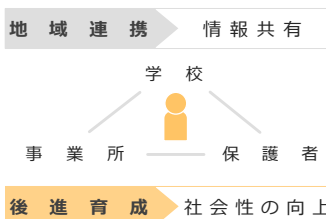
### STに求められる役割



### ファシリテーション

組織が目標を達成するために  
「問題解決・合意形成・学習」などを支援していくこと

### 今後に向けて



専門性 + 社会性 | 教員との協働

個人対応 → 組織対応 | ST協会、県士会